さ SA く KU ら RA

11月

Nov.2015

発行／ボーイスカウト世田谷第５団広報部

ビーバー隊
９月27日　隊集会　うどんをつくろう！

ビーバー隊

隊長 保科潔

　ビーバー隊は、奥沢地区会館調理講習室にて、手打ちうどんを作りました。天堂副長のレシピに従って、小麦粉に水を入れてこねたり、麺棒で伸ばしたり、足で踏んだりして作りました。伸ばした、うどんの生地を切るのが難しいです。天堂副長秘伝のダシと市販のダシをミックスして食べました。手打ちうどんの腰の強さにビーバースカウトもびっくりでした！市販のゆで麺との食べ比べもしました。リーダーが調理のかたずけをしている間スカウトは.、近所の参道で遊びました。美味しくて楽しい半日でした。

ビーバー隊
10月11日　隊ミニハイク
冒険遊びに行こう！

ビーバー隊

隊長 保科潔

　　ビーバー隊は九品仏交番裏に集合後、川崎市子ども夢パーク(冒険遊び場)に行きました。夢パークは.、土や水、火や木材などの自然の素材や道具や工具を使い、子ども達の遊び心によって自由に作り変えられる遊び場です。最寄り駅は.、JR南武線 津田山駅ですが 、頑張って溝ノ口駅から歩きました。今回は、スカウトのやりたい事を自由にやらせました。かっしゃロープをしたり、かまどを作って火起こし、したり。タワーに登ったり、スコップで穴を掘ったり、全天候広場でボール遊びをしたり、木材で工作したり、好きな事をしました。帰りも溝ノ口駅まで歩きました。時間があればピザがま有るので、粉から作れます。スカウト大満足の1日に成りました！

カブ隊
10月1日　赤い羽根募金

ＣＳ隊副長　清水恵子

　１０月１日都民の日に、新たに奥沢駅をくわえて赤い羽根共同募金の奉仕をしました。各組元気によびかけた結果、過去最高だった昨年を上回ってたくさん募金いただくことができました。
↑上の文、昨年の私の感想文のコピペ(^o^)、毎年、より多くの募金をお預かりしている、ということなのです。
　もちろん金額がどうこうではありません。自分なりにまじめに募金活動ができたかどうか、が大事です。知らない人に向かってアピールするのは、照れくさいし難しいことです。どのスカウトもそれを乗り越えて、がんばりました。
　いつものように、澤さんが各駅で励ましてくださいました。今年はベンチャー隊のスカウトが助っ人に来てくれました。
　リーダーの指示がなくとも、何をしたらいいか自分で考えて動く姿はさすがでした。カブ隊のみんなも、あのお兄さん達みたいになろう！

１組　DL　本間 千香

　10月1日 都民の日。毎年の活動「赤い羽根共同募金」の日です。スカウト達は毎年楽しみしている活動の一つ。大田区のスカウトは登校日の為に毎年参加できなかったのですが 今年は最後とゆうことで 遅刻覚悟で参加をしていました。

　１組は尾山台駅。２チームにわかれ 北側南側の改札口に立ちスタートしました。最初の10分はボソボソモゴモゴと何を言っているのかわからない声でしたが クマが「おはようございます。」と元気よくゆってくれた後にシカ、ウサギが続いて「赤い羽根共同募金のご協力をお願いいたします。」と続くとゆう形が自然に定着していきました。そのうちにいろいろと工夫がでてきて 電車が着いたらホームに向かってゆってみたり、踏切がしまると立ち止まっている人にゆってみたりといろいろなパターンができできました。１番びっくりしたのが 踏切で止まっている車の中からの募金を見たのは初めてで とても 嬉しい光景でした。スカウト達の声が届いたのと その気持ちが伝わって 朝からとても嬉しい気持ちになりました。１組のルークくんはまだまだ日本語が難しくて「ご協力」が言いにくかったのですが何回もゆっているうちに大きな声で言えるようになっていました。ルークくんが「朝から大きな声で挨拶するって 気持ちいね〜」とゆった一言がまたまた 嬉しくなりました。

　私は益々 カブ活動が好きになってしまった瞬間でした。一つ一つの活動で成長があり 毎年やっている 活動でも 一年たてば 立場も違い 考える力がつき 成長したスカウト達の姿が見れていいですね。毎年 合計金額がUPしているそうですが これも嬉しいことです。有効に使われるよう望みたいです。

３組　しか　青木睦歩

　思いもかけずたくさんのきふが集まってよかったです。そしてみんな最後まで声を出してがんばることができました。人の役にたてる活動は気持ちがいいと思いました。

４組　くま　阿部哲也

　最初は誰も急いでいるようで、気にもしてくれなかったけど、途中からだんだん募金する人がふえて、改札口に入ってあと戻ってきて入れてくれる人もいて、うれしかったです。募金がたくさんあつまったので、役に立つことに使ってもらいたいです。

１０月４日　一泊舎営準備

ＣＳ隊副長　河西淳

　１０／４は、１０／１７～１８の一泊舎営の準備をしました。
　今回の一泊舎営も昨年に引き続き、「ゲームオリンピック」を開催します。
　２日間で１０の組対抗ゲームを行い、金銀銅のメダルの争奪戦を繰り広げます。
　今回は防音設備万全の音楽室で行いますので、どんなに騒いでも大丈夫です。
　思う存分大声出したり、金切り声を上げたり、一斗缶をガンガン叩いたりするゲームを準備中です。
　それとラストゲームは「ビスタ・ダンス」。各組に「ビスタ」を歌いながら創作ダンスを踊って貰います。意味不明の歌詞にみんながどんな振付をつけて踊るのか、今からとても楽しみです。

２組　DL　阿部直也

　本日（１０月４日）の活動は、組集会として、来る１０月１７日～１８日の１泊舎営にむけて、その概要の説明と準備でした。河西副長のリードのもと、配布された舎営のしおりを確認しつつ、”もやいのガンマン”のためのロープ練習、歌の練習やその歌に合わせておどるダンスの練習を各組ごとに行いました。各スカウト達は、副長やDLのアドバイスのもと、各自真剣にもやい結びの練習をしていましたが、一部、指示されていないロープの使い方を練習・実践していたスカウトもおり、”自主的”かつ”創造的”活動にも力が入っておりました（ルールをまもって、しっかりやりましょう！）。河西副長からは、救助の際、いかにこの結び方が重要かという解説もあり、スカウト達は、もやい結びの大切さを再確認していました。それにしても、今回のハイライトは、河西副長が１泊舎営の際に使うということで持参された一斗缶ドラムによる迫力ある音でしょうか！ 河西副長が木の棒で一斗缶をバーン！と叩いた時、その迫力ある音でみんなの背筋が伸びました！迫力音の後、一斗缶に関心をもった多くのスカウトたちが一斗缶を囲み、即興のドラム隊が編成されましたこと。

２組　うさぎ　河田晴太郎

　ビスタの練習で、3人しかいなかったので、ふりつけを考えるのが大へんでした。でも本番でちゃんとできたので、うれしかったです。楽しかったです。(舎営後に感想文を書きました。)

10月17～18日　一泊舎営@川崎青少年の家

ＣＳ隊副長　河西淳

今年の一泊舎営もゲームオリンピックを開催しました。２日間で１０ゲーム、金銀銅合わせて３０個のメダルの争奪戦で、金メダル３０点、銀１５点、銅５点の合計得点で争われます。

今年は会場が音楽室ということで、第１ゲームは「ハーモニー３種競技」。組対抗で絶対音階や和音を競いました。模範演技のはずの私を含めた副長３名のハーモニーがガタガタだったにも関わらず、スカウト達はしっかりとしたハーモニーを聴かせてくれました。（副長トリオで思いっきりモゲていたのはＨ副長ではないかと・・・）

第２ゲームは打って変わって「騒音３種」。一斗缶を思い切り叩いたり、金切り声を上げたり、更に第３ゲームは「絶叫伝言ゲーム」。他の組が大声でじゃまする中、絶叫で伝言を伝えます。すさまじい騒がしさの嵐でした。

夕食をはさんで夜は「ナイト宝探し」。暗い園庭で懐中電灯を振り回しながら宝シールを探しました。１日目はここまで。

二日目は「川渡り」「毛虫」「豆探し」とチームワークを競う競技が続き、ここで序盤の混戦から抜け出したのは４組。第４，５，６ゲームと３連続金メダルで独走体制に入りました。そして第７ゲームは１０ゲーム中唯一の頭脳ゲーム。前夜リーダーたちが３時間も激論を戦わせたほどの難問だったので、ちょっと難しかったか・・・、でもみんないっぱい脳にも汗をかきました。

第９ゲームはもやい結びのスピードを競う「もやいのガンマン」。初代もやいチャンピオンの舟橋君を予選で破り、二代目もやいチャンピオンに輝いたのは１組長井君でした。そして最終ゲームは前日からみんなが一生懸命練習した「ビスタダンス」。ビスタを歌いながらオリジナルの振付で各組がダンスを競いました。その最終ゲームを金メダルで飾ったのは１組。会場をいっぱい使ったマスゲーム的なダンスはすばらしい出来でした。

１組はラスト２ゲーム連続で金メダルを獲って追い上げたのですが、４組がみごとに逃げ切り、総合優勝は４組が勝ち取りました。

この２日間のゲームオリンピックを通じて、各組のチームワークがより一層強くなったのではないかと期待しています。

４組　DL　長井朗子

８月に夏季舎営を経験しチームの結束が強まった影響か、スカウト達も仲良くハイテンションな舎営が印象的でした。宿泊部屋では、寧ろ遊び回るスカウト達を制止させるのに必死な程でした。苦笑。今年度は、音楽室中心のゲームオリンピック♪　音楽室＝防音完備との事で10種競技の中には、ピアノを使い音感を競い合うゲーム（３組の和音、合唱団の様で素晴らしかったです。）、iphoneアプリのnoise meter騒音測定器を使う絶叫度を競い合うゲーム、普通なら親御さんから”やめなさい！”と叱られるレベルの騒音を出しまくる騒音ゲーム、夜の宝探しや体を使った毛虫＆豆探しゲームなどなど、男子にはたまらないプログラム満載でスカウト達のキラキラした表情を見ることができ充実した時間でした。ビスタの歌を唄いながらのビスタダンスは練習時間の遊び過ぎが祟って最下位のダンスでしたが、なんと我が４組は、総合優勝でゲームオリンピック金メダルを獲得！（おめでとう！）聞けば昨年に続き２年連続との事。強さの秘訣は仲良し度合いでしょうか？とにかくゲーム毎に輝きを増す４組のDLでラッキー＾＾と思った今回の舎営でした。

でも、最後の最後で自分の体調が追いつかず。。。電車で皆と帰路を共にできず早退してしまいました。。。DL自分自身の体調管理ではメダルの資格なし！涙。

1組　くま　長井謙介

　ゲームオリンピックでは、後半に協力してバリバリ勝てたのでよかったです。

　ビスタダンスとロープではダントツ一位だったのでうれしかったです。ロープのもやい結びは、一番最後にロープを引くときに上手に引けるかがポイントです。ビスタダンスは、想像力をつかってアイデアを出し、一つにまとめる事が大切です。

3組　しか　舟橋虹太

　今回のゲームオリンピックは３組が最下位だったのでくやしかったです。なぜかというと、昨年も３組が最下位だったからです。来年は、ぜったい優勝したいです。

4組　うさぎ　古池陽生

　僕の楽しかったことは宝さがしです。たくさん点をとったことです。まず最初にうえ木ばちの下で五点を見つけました。うれしくてたまりませんでした。あと一点を何度もとったので、４組が勝ちました。金メダルをもらえてうれしかったです。来年も楽しみです。

BS隊

910/10~12 秋季訓練キャンプ＠地蔵山キャンプ場

カモメ班　近藤優悟

　今回のキャンプで印象的だったのは森の中で野宿をしたことです。木と木をロープで結び、ブルーシートをかけて寝ました。寒かったけど面白かったです。

　あとは、デブリハットというものを作りました。デブリハットとは、木を組み合わせてその上に落ち葉をかけるものです。入ってみたら意外と快適で楽しかったです。次回のキャンプも頑張りたいです。

ホストファミリー体験談

＊前回１０月号で掲載予定だった長井さんの原稿につきまして、広報部の手違いにより、掲載できずに進めてしまいました。お詫びとともに、今月特別欄として掲載をさせていただきます。

長井朗子（カブ隊保護者・DL）

この度は、世界中のスカウト達が集まる世界ジャンボリー（WSJ23)に“ホームスティ”と言う形で関わることができ、家族にとっても“地球は一つ”を実感するとても良い機会となりました。我が家は、イングランドのミッドランド東部に位置するノッティンガムシャー (Nottinghamshire)からの１６歳の男性スカウトBen,Ethan２名を受け入れました。カブスカウトとビーバー隊に所属する息子達２人ともすぐに打ち解け、ロープ結びを教わったり、花火やカラオケをしたり、４年後の米国世界ジャンボリーでの再会を誓うほどステキな絆を作ることができました。又、彼らリクエストの日本食（すきやき、しゃぶしゃぶ）を食べながらお互いの国のスカウト活動について比較しあったり意見交換をし合ったり議論出来たことは今後の日本のスカウト活動にも活かせる貴重な場だったと感じています。実は帰英後の現在でも、メールやFacebookのやり取りで彼らのご両親ともメッセージを送り合い交流をしております。このような国際交流の体験を是非他のスカウト達にも味わって欲しいなぁと感じました。

会議報告

● 育成会役員会　　10月6日(火) 尾山台地区会館
●団会議・団委員会　10月15日(木)奥沢地区会館第２会議室　20:00～
★　ハッピーロードフェスティバル出店のブースについて(育成会より)
　　日時：10月17, 18日　12:00～17:00
　　人員：常時3～4人確保
　　内容：来場者にロープワークをしてもらう
★　5団の65周年(2017年)記念キャンポリーについて・・・場所の検討等

会議予定

◉11月16日(月)　育成会役員会　尾山台地区会館
◉11月26日(木)　団会議・団委員会　20:00～　奥沢地区会館第３会議室

育成会より

リーダー、保護者、関係者各位

去る10月17、18日の尾山台フェスティバル ブース参加に関し、お父様方も含め、たくさんのご協力をいただき、どうもありがとうございました。日笠ボーイ隊副長の企画のもと、ボーイ隊スカウト、また保護者の方々のご協力により大変盛況なブースを持つことができました。

この先のスケジュールとしましては、１月の初旬に九品仏のバザーがあります。保護者の方々には、献品を含め、スタッフとしてお手伝いを引き続きお願いしたいと思います。

これからも世田谷５団のイベントにご理解とご協力をお願いいたします。

５団育成会